

平成25年4月14日執行

佐久市議会議員

一般選挙公報

佐久市選挙管理委員会

投票日は「小林たかゆき」に皆さんの大切な一票をお願いします。
引き続き「小林たかゆき」を皆さんのために働かせてください!!

1973(昭和48)年、佐久市生まれ
本籍/佐久市常田
住所/佐久市常田

【略歴】

- 岩村保育園、岩村小学校、浅間中学校、岩村高等学校、法政大学経済学部卒業
- 元 衆議院議員(羽田雄一、即公転候補)
- 元 参議院議員(羽田雄一、現在2期目)
- 佐久市議会議員(現在2期目)

【主な議会活動】

- 総務文書委員会委員長
- 議会運営委員会副委員長
- 前 高速交通特別委員会委員長
- 元 経済建設委員会副委員長
- 浅間水産企業団議会議長
- 森山山形産産組合議会議長
- 前 佐久平環境衛生組合議会議長
- 全国若手市議会議長の会 北信越ブロック事務局長

【主な地域活動】

- 佐久市消防団員
- 岩村高等学校同窓会常任理事
- 佐久長平中学、高等学校後援会幹事
- 佐久市業連協会員
- 佐久熱気球クラブ会員
- 佐久市立近代美術館友の会会員

若い発想と確かな行動力で皆様の声を市政につなぎます

- ◎市民の協働で築く、佐久平らしいまちづくり
- ◎愛着を育む、活力みなぎる元気なまちづくり
- ◎誰にも安心で、快適な住みよいまちづくり



Challenge!!
小林 たかゆき 39歳

あなたの声を市政に活かす。

- 1 子育て支援・教育の充実**
 - 子どもを安心して、産み育てられる地域づくり
 - 子どもたちの個性を伸ばす、幼・保・小・中学校教育の環境整備と充実
- 2 福祉と健康の街づくり**
 - ひとりひとりの幸せを大切に 健康で安らぎのある街づくり
 - 病院を核とした 健康長寿の街づくり
 - 千曲川河川敷の利用 親水公園・健康増進施設の要望
- 3 食と農業・農村の振興**
 - 食と農業・健康を軸とした相互連携・地産地消の推進
 - 人と農業の交わり 中部横断道の活用による交流人口創出
 - 地域資源を活用した6次産業化の推進



井出 こうじ 47歳

井出こうじは働きます。進む!

プロフィール
昭和40年佐久市白田(旧白田町)生まれ。
野沢北高等学校卒業、玉川大学大学院修士課程修了
鳴瀬種苗株式会社 代表取締役、長野県農業協同組合理事長

すべての人にやさしさと思いやりを

いのちを大切に。
すべての市民が安心して暮らせるよ
うな安全な環境づくり、子どもたち
がここに住みたいと思えるような心
るまちづくりをすすめます。

- ここで子育てしたいと思える街づくり
- 佐久・浅間・川西日赤など 地域医療の充実
- 高齢者・障害者にやさしい街づくり
- 農林業・地元企業の振興と水資源の保護
- 自然エネルギーの導入
- 市民活動・公民館活動に積極的に参加

昭和46年佐久市(旧望月町) 協和生まれ
岩村田高校入学後留学 アメリカコネチカット大学卒業 三菱重工ニューヨーク支社勤務
マーク・コックスと結婚 平成11年帰国
現在4児の母 夫・両親と8人家族

Eメール 2013tomoko@gmail.com ホームページ www.yoshikawatomoko.com



よしかわともこ
吉川 友子 41歳

子育て支援 健康長寿のまち

持ち前の突破力で我が街、佐久を守ります!!

議員活動や商店街活動・会社経営の経験を生かし、街の活性化のため、広い視野で地域を見つめ、皆様の意見・ご要望を確実に、市政に反映します。

【市川としのぶ(略歴)・プロフィール】

- 前 佐久市立総合病院 総務課長
- 前 佐久市立総合病院 事務課長
- 前 佐久市立総合病院 庶務課長
- 前 佐久市立総合病院 事務課長
- 前 佐久市立総合病院 庶務課長
- 前 佐久市立総合病院 事務課長
- 前 佐久市立総合病院 庶務課長
- 前 佐久市立総合病院 事務課長



市川 としのぶ

『更なる佐久市発展に 行政と議会が切磋琢磨する。』

私の信念

○行政がなすべきことは、住む人達が 幸福を実感できる施策を講じること

○将来を見据えた政策であるか否かを見極め、議会の役割を発揮すること

立場を自覚し当たり前前(のこと)を 当たり前にする



中沢 ひょうえ

成し遂げる覚悟

可能性から確実な実行を

- ◎ 伝統・文化を子供たちに引き継ぐために力を注ぎます
- ◎ 地域にしっかりと根ざした中小企業の支援・育成に力を注ぎます
- ◎ 弱い物弱者が容易に出かけられる活力ある商店街づくりを応援します
- ◎ 議会内に意見箱の設置をし広く市民の意見・提言・情報の収集をします
- ◎ それぞれの個性ある地域づくりを支援します
- ◎ 農業の生産から流通まで戦略的なマネジメントを支援します



たかはし
高橋 よしえ

平成25年4月14日執行

佐久市議会議員

一般選挙公報

佐久市選挙管理委員会

人を育てる地域づくりを！

～一人ひとりを大切に～



三石
よしふみ

目的は、佐久市を良くすること。

あがるとがわるい

イデオロギイの約束。

いいじま雅則は、3つの工夫で節約し
佐久市の健全財政を維持します。

- 1 お金の優先順位を考える**
不必要な大型施設をこれ以上造らず、
今ある施設を有効利用し、借金を
増やしません
- 2 仕事は地元企業へ発注**
土木建設工事の入札制度を見直し、
業者の競争を促したり、
小規模工事を地元業者に
随発注します
- 3 購買報酬の削減**
市議会議員全体の
報酬額を削減しますが、
議員定数を増やし、
誰もが出離しやすくします



http://kaeyou.web.fc2.com/
1985年佐久市生まれ。佐久市立第一中学校、佐久市立第一高等学校卒業。2008年、東京大学法学部卒業。2010年、佐久市議会議員選挙に出馬し、佐久市議会議員に当選。2014年、佐久市議会議員選挙に出馬し、佐久市議会議員に再選。2018年、佐久市議会議員選挙に出馬し、佐久市議会議員に再選。2022年、佐久市議会議員選挙に出馬し、佐久市議会議員に再選。



いいじま
雅則

使命感

育児真っ最中の子育て世代代表として、
「対話」と「現場」に立脚し
全力で取り組みます。

- 1 佐久市のこと**
佐久市の持つ可能性とチャンスをしっかり掴む施策と迫りくる課題に処方箋を掲げます。
① 若年層(15歳～64歳)人口の減少に対して、女性の働きやすい環境へ
ワークライフバランスの推進と、子育ての安心感を社会化していく施策を仕掛けてます!
- 2 子どもたちのこと**
子どもを取り巻く環境は激変を続けています。対策に全力で取り組みます。
① 子どもと電子メディアをめぐる実態について共通認識を地域社会で醸成し
具体的な対策(アットメディア)を提案致します。
- 3 議会改革のこと**
地域主権の時代に相応しい議会のスキルアップへ
リーダーシップを発揮してまいります。
① 少数精鋭で機能する議会へ議員定数の削減に取り組みます。
② 対話の場として、オープンミーティングの定期的開催を継続して参ります。



小山
よしとむ
志 37歳

- ◆教育・文化 ABC
◎心豊かな子どもを育てる。
◎情操教育として、音楽・スポーツ・伝統文化等を大切にします。
◎文化・芸術・スポーツを振興するための環境整備を推進します。
◎児童・生徒の教育環境の充実に努めます。
◎いじめ・体罰問題の対策に努めます。
- ◆福祉・医療
◎福祉・医療等の充実をはかり、高齢者や年少者・障害者に優しく、温もりのある健康長寿都市を目指します。
- ◆商工・観光・農林業
◎観光資源整備と誘客対策の強化及びネットワーク化をはかり、特色ある地元商店街の活性化に結びつけます。
◎農林業の活性化のために、太陽光発電・バイオマス・小水力発電等自然エネルギーの活用とエネルギーの地産地消を推進します。
- ◆都市づくり
◎東西幹線道路をはじめとした地域内幹線道路の整備を推進し、中心部に集まる事なく均衡ある発展と住みやすい都市づくりを目指します。



竹花
みゆき
昭和40年6月4日生まれ
洗足学園音楽大学
音楽教育科卒業
中学校教諭(音楽)(音楽)二級
高等学校教諭(音楽)(音楽)二級

「一人の声を大切に」

次の世代も安心して暮らせる みんなが主役のまちづくりを！！

- ― 若者・障がい者の雇用を促進します ―
・多くの若者の声を受け就職支援、ジョブカフェ設置へ向けて、知事に要望書を提出しました。今後も国、県、市と連携して、ジョブカフェ設置を実現させ、佐久地域の雇用を促進して参ります。
- ― 事業の優先順位を監視、無駄のない防災事業の実現へ ―
・公明党が主張してきた「防災・減災ニューディール」の具体化へ。新しい雇用を生み出すと共に、地域の防災体制を整備します。
・誰もが活用できる明るい商店街の活性化をめざします。
・空き家バンクの推進で地域の活性化、
 廃屋管理で安全なまちづくりをめざします。



公明党公認
内藤
なとくとく
勝利

行動し、 確実な 成果を出す 議会へ

明日の佐久市政、
特に力を入れる5つの分野

- 1 医療・福祉都市としての確立
- 2 教育における環境整備
- 3 雇用確保・地域経済の循環
- 4 佐久平駅の新幹線停車本数維持
- 5 議員定数の大幅な削減(まずは1議席以上)



おおいたけお
大井岳夫
36歳

平成25年4月14日執行

佐久市議会議員

一般選挙公報

佐久市選挙管理委員会

豊かな経験と光る実績!!

- ①市民相談1800件 ②副議長として議会改革をリード
- ③中学3年生までの医療費無料化
- ④小中学校の耐震化 ⑤中部横断自動車道の建設促進

3期12年、市民の声を大切にし市政に反映させることができました

いのち輝くみらい輝く佐久市のために行動します!

- ◇認知症対策の強化。
- ◇心の健康のための保健事業を推進。
- ◇安心して子育てができる支援の充実。
- ◇いじめ、DV、暴力をなくす施策の促進。
- ◇女性の視点できめ細かい防災対策への取り組み。

プロフィール

●1957年3月18日生まれ56歳 ●帝国女子大学(現・大阪国際大学)卒業 ●佐久市議会議員3期 前副議長
●夫、長女、長男、母の5人家族 ●取組町在住 ●佐久水道企業団議会議員 ●日本・エストニア殺菌協会 理事
●チャイルドライン受け手 ●ホームページwww.komel.or.jp/km/saku-wajima-miwako/



わじま 美和子

強い心で地域の活性化に全力投球します!

○改革をします

地方分権の推進により、行財政改革、議会改革を進め、公平で均衡ある市政を推進します。

○人を大切にします

高齢化社会に向けて、医療・保健・福祉などのサービスの充実を強化します。

○子どもを健やかに育てます

21世紀を担う子どもたちの健全育成と、自主性・創造力を伸ばす開かれた学校教育と生涯学習等を推進します。

○地域を活性化します

中込商店街・料飲街を核に、交流人口の増大を図ります。



菊原はつお

地域を愛し、誠心誠意つとめます。

1. 地域のつながり、

1. 安全を大切に街づくり

子どもから大人まですべての市民が互いを尊重し合い、佐久に誇らしさを感じ、喜びを持てるよう、安全、安心で明るい地域社会にしていきたいです。



2. 子どもを安心して産み、育てられる環境整備

ウェルカムベビー!!
パパ、ママになる若いみなさんが安心して子どもを産み育てられるよう地域全体で支援し、赤ちゃんといっしょの街にしていきたいです。

3. 起業促進で活力あふれる地域振興

企業立地に適したこの佐久の地を、日本の新しい産業の起点となるよう企業誘致とともに起業促進を図り、雇用拡大、産業の振興に努めていきます。

プロフィール

●昭和22年4月22日 佐久市生まれ(65歳) ●家族構成/妻・長男夫婦・孫2人・母
●昭和41年3月31日 北佐久農業高等学校卒業 ●座右の銘/一期一会
●昭和43年4月 1日 佐久市役所入職 ●趣味/スキー
●平成20年3月31日 佐久市役所定年退職 以後農業を営む ●好きな生き物/ホタル



関本いさお

小金沢あきひでの5政策

1. 地方分権の推進と議会改革の推進

- 議員定数を削減して少数精鋭での議会運営
- 議員歳費を見直し、議員も身を切る改善の実施
- 地方への大胆な権利移譲をもった道州制の実現

2. 地域活性化を促進し、雇用を増やす

- 国内外の優良企業誘致による雇用促進と新産業育成
- 中小企業の活力、アイデアを生かした産業育成
- 新産業の創出による障害者雇用の促進

3. 地球と人にやさしい街

- 自然と人間の調和をめざした自然保護や、CO2の削減を実施
- 地下水資源の保全、里山を復活させるための運動の充実
- 無用な犬・ネコの殺処分をしないための動物保護運動の実施

4. 安心できる生活

- 住民参加型独自自治安全体制の確立
- お年寄りが生きがいをもって過ごすことのできる地域社会の構築

5. 未来に希望

- 教育へ更なる注力、子供達の才能を伸ばす方法の充実、少子化対策の実施
- 生涯現役・社会貢献できるシニア経験活用制度の新設

地域を自立させるための
挑戦
日本維新の会
公認候補



こがねざわ 小金沢あきひで

若者、子育て世代が、将来に希望もてる街に

- 保育料軽減は「同時入園」の制限をなくす。全国に広がる保育料無料化、給食費無料化をめざす。
- 給付型奨学金制度の創設
- 子どもの医療費を高校卒業まで無料に
- 国保税の1世帯1万円引き下げ、減免措置を
- 雇用に役立つ公共事業、中小企業への支援など、「経営と雇用を守る条例」(仮称)を提案
- 佐久城山小学校の自校給食の存続
- 公的施設のバリアフリー化の推進
- 障がい者地域支援サービスの拡充

- ◎原発ゼロへ、再生可能エネルギーの普及を
- ◎TPP参加中止、農産物の地産地消を推進
- ◎消費税増税中止、憲法9条守り、平和な佐久市を

子育て、福祉は、私のライフワークです。「弱い立場の人たちに寄り添う市政」へ、毎議会質問に立ち、みなさんの声を市政に届けてきました。いま大型事業が目白押しです。必要な事業を厳選し、子育て、雇用、福祉、教育にお金の使い方を振り向ける時です。子どもたちに、平和で安全で借金のない未来を手わたすために、全力で頑張ります。



内藤ゆう子

「藤子」は佐久市議会議員1期です。副都立大学教育学部卒業。元無党派。選挙区は佐久市選挙区。日本共産党

平成25年4月14日執行

佐久市議会議員

一般選挙公報

佐久市選挙管理委員会



投票のご案内

- 1 投票日 4月14日(日)午前7時から午後8時まで（馬坂区、広川原区は午前7時から午後6時まで）
- 2 佐久市議会議員一般選挙の投票の方法は記名式です。
投票用紙に **候補者の氏名を1人だけ** はっきり書いて投票してください。
- 3 入場券は郵送でお届けしてあります。中開きのはがきで1世帯4人分まで記載されています。
紛失などで入場券がない場合でも選挙人名簿に登録されていれば投票ができますので、投票所で係員にお申し出ください。
投票日当日、佐久市に住所を有しない方は、入場券が郵送されても投票することができません。

投票に行きましょう!

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したもので、掲載の順序は選挙管理委員会のくじにより決めたものです。

